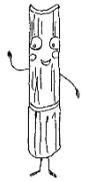


すぎなみ 炭焼き塾 くろすけ 6年の歩み



くろすけ発足の経緯

2013年より開催されていた炭焼体験会を毎年開催する恒例イベントにするため、杉並区みどり公園課と協働で開催運営を担うボランティア団体として、みボ杉経験者が主体となって『すぎなみ 炭焼き塾 くろすけ』を2017年12月に発足させた。

2017年12月28日 杉並区みどりボランティア団体「宮前公園育て組」の認定を受ける。

2018年 第5回「炭焼き体験会」から「すぎなみ炭焼き塾 くろすけ」が、みどり公園課と協働で開催運営に携わって来ている。

『炭焼き体験会』開催経過

- 第5回 2018年3月10日～11日
すぎなみ 炭焼き塾 くろすけ として参画
- 第6回 2019年3月9日～10日に開催
- 第7回 2020年 コロナ禍により開催中止
- 第8回 2021年 雨天により開催中止
- 第9回 2022年3月5日～6日
3年ぶりに開催
- 第10回 2023年3月4日～5日に開催
良炭を焼き上げた。



「みどりのイベント」への参加

炭焼体験会の開催状況の広報活動として、

2018年 初参加 炭焼体験会のパネル展示
木炭、竹炭、木酢液の配布を行った。

2019年 前年同様

2020年 コロナ禍により開催中止

2021年 コロナ禍により参加を見合わせた。

2022年 3年ぶりに参加
パネル展示、木炭、竹炭、木酢液の配布に加えて、植木応援団からの要請を受けて、竹細工体験の提供に協力した。

2023年 植木応援団との共同提供の竹細工体験に加えて、くろすけ独自に竹の皮コースターづくりを提供した。

「落ち葉感謝祭」への参加

- 2018年 初参加 飾り炭体験を提供
- 2019年 同上
- 2020年 開催するも、雨のため午後は中止
飾り炭を収納する竹の皮の容器づくりを取り入れた。
- 2021年 コロナ禍の中、盛況に開催
- 2022年 同上
- 2023年 同上

宮前公園育て組の活動

- 2018年 年間を通じ、竹穂垣の補修・更新
腐葉土づくり
- 2019年9月 台風により北ブロックの竹穂垣が倒壊し、補修・更新
12月 北ブロック東に竹門扉を設置
- 2020年3月 みみのオアシスの草地を竹柵で囲って花壇を造成
4月1日 花咲かせ隊の認定を受ける
※ コロナ禍により、みどり公園課の指導で
4月8日～6月11日活動中止
9月 北ブロック西側に竹門扉設置
※ 11月 活動範囲の拡大に伴い規約改定
- 2021年1月 竹垣展示圃の施工に着手
小田氏の指導で龍安寺垣を製作
3月 小田氏の指導で四ツ目垣製作以降、金閣寺垣、銀閣寺垣を製作
9月 低四ツ目垣、竹竿垣、網代垣、竹筒柵を製作
※ 竹・花木園への植栽を進めた。
11月 芽吹き彫刻花壇を造成
花咲かせ隊第Ⅱの認定を受ける
- 2022年4月 竹垣展示圃の外周を完成
※ 「草木の小道」の植栽を進めた
※ 脚立の支給を得て、中高木剪定にも着手
- 2023年4月 銘竹コーナーに3品種揃う
8月 大津垣・建仁寺垣を製作し、竹垣展示圃を完成

門松づくり

- 2018年 小田氏の指導により門松を製作し、杉並区役所青梅街道玄関に設置
- 2019年 前年に引き続き門松を製作
- 2020年 //
- 2021年 従来の「そぎ」型に加えて、新たに「寸胴」型を取り入れ、2セットを製作して、区役所けやき通り玄関にも設置
- 2022年 「そぎ」「寸胴」を製作
新形式梅飾りを採用
- 2023年 同上

その他

- 2022年7月 竹垣展示圃・竹・花木園案内板を設置
- 2023年6月 宮前公園樹木MAPを設置
- 2019年2月～2022年8月
「くろすけ 豆知識」 ①～53 を発行
「くろすけ宮前公園花木園豆知識」①～⑦ を発行
- 2023年1月『くろすけハンドブック』（初版）
- 2023年4月『炭焼き体験会ハンドブック』（初版）
- ### 学校関係者等への協力
- ・荻窪小学校関係者へ筍狩りの場所提供 毎年4月末から5月初旬
 - ・天沼小学校へ竹太鼓用竹材の提供 2022年
 - ・郷土博物館へ夏休み工作材料の提供 2022年
 - ・保育園・幼稚園・施設等へ七夕用竹の提供（毎年）

第58回東京都公園協会賞入賞作品 優秀賞

<ボランティア・社会貢献活動部門>

都市公園での炭焼き体験会と公園竹林の循環再生

The experience workshop through charcoal making in city park and circulatory regeneration of park bamboo grove

